

イチャオシ!

M OVIE

『自由と壁とヒップホップ』

イスラエル領内にあるパレスチナ人居住区。そこに暮らす人々は貧困や差別、暴力に苦しめられてきた。そんな絶望的な状況をヒップホップのリズムに乗せて歌い、怒りを叫び、子どもたちに夢を語る若者たちが、パレスチナ初のヒップホップグループ「DAM」。彼らは各地のパレスチナ人のラッパーたちに呼び掛け、ヨルダン川西岸地区での合同ライブを企画。しかし、そこに立ちだかっただのは、居住区を隔てる分離壁や検問所。果たして彼らは、無事に集結することができるのか。音楽の力を使い、さまざまな壁を乗り越えようとする若者たちを追ったドキュメンタリー。



© 2008 Fresh Booza Productions,LLC.

2008年／パレスチナ・アメリカ／86分
監督：ジャッキー・リーム・サローム
公開：11月下旬よりシアター・イメージフォーラム(東京)ほか全国順次公開
URL：www.cine.co.jp/slingshots_hiphop
配給・問：シグロ
TEL：03-5343-3101

E VENT

来場者100万人達成～JICA地球ひろばに行こう!

2006年の開館から7年、今年10月に来場者100万人を達成したJICA地球ひろば。11月は日本と友好60周年を迎えたカンボジアにスポットを当て、国情報をまとめたパネルや、現地の写真、民芸品などを展示。内戦を乗り越え経済発展に突き進む姿や、それを支える日本の支援を紹介するセミナーなどを開催する。併設のJ's Cafeでは、「大使館お墨付きランチ」としてカンボジア料理を提供予定。「いろいろなかんボジアを知ることができる絶好の機会。見て・聞いて・触って国際協力を体感できるJICA地球ひろばに足を運んでみよう。

- カンボジア展：11月5日(火)～12月8日(日)
- 関連セミナー
 『「地雷」と「内戦」を越えて』：11月14日(木)19時～
 『カンボジア最新動向について—ODA案件を中心として—』：12月6日(金)18時半～
 会場：JICA地球ひろば(東京・市ヶ谷)
 URL：www.jica.go.jp/hiroba/
 問：地球案内デスク
 TEL：0120-76-7278

B OOK

『世界女の子白書』

海外の女の子たちは、どんな服を着て、何を食べて、どんな恋をしているのだろうか。そんなあなたの疑問に答えてくれるのが、彼女たちの“日常”を写真付きで紹介した本書。カラフルな伝統衣装を身にまとったタンザニアの女の子、カレーを手で食べるネパールの女の子…。どんなに貧しくても、そこには生き生きとした笑顔がある。一方で、学校に行けなかったり、HIV／エイズに感染してしまったり、好きでもない人と結婚させられたりといった、つらい現実もある。彼女たちの力になりたい。世界中の女の子の幸せを願って、身近にできる国際協力のヒントを教える一冊。



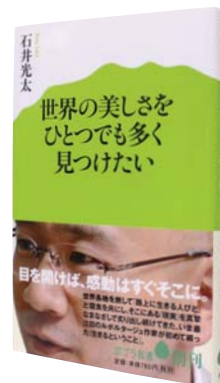
この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

電通ギャララボ 編
公益財団法人ジョイセフ 監修
木楽舎
800円(税込)

B OOK

『世界の美しさをひとつでも多く見つけたい』

アジア各国のスラムや路上に暮らす人々の生活を描いた『物乞う仏陀』、イスラム世界の性や売春を題材にした『神の棄てた裸体』、東日本大震災後の遺体安置所で働く人々に密着した『遺体—震災、津波の果てに』など、数々の話題作を生み出してきた著者。日常からかけ離れた過酷な現場に足を運び、取材を重ねる理由はただ一つ、「困難に直面する人々の優しさ、たくましさ、必死さを伝えたいから」。“人間の美しさ”を追い続ける著者が、これまでの自分と向き合って描いた作品。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

石井光太 著
ポプラ社
819円(税込)